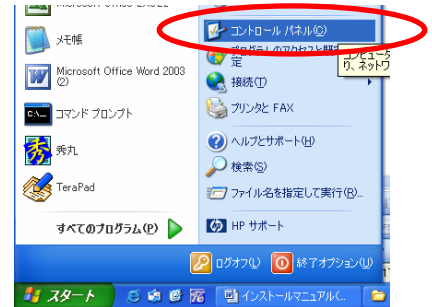


# JRE (6.0 Update18) への変更手順

## 1 Java Runtime Environment 6.0 Update15 のアンインストール

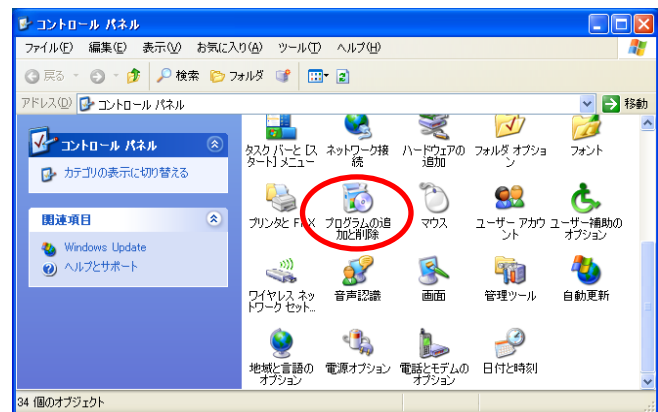
### ① <コントロールパネルの表示>

[スタート] メニューより、[コントロールパネル] をクリックします。



### ② <プログラムの追加と削除>

「プログラムの追加と削除」を選択します。

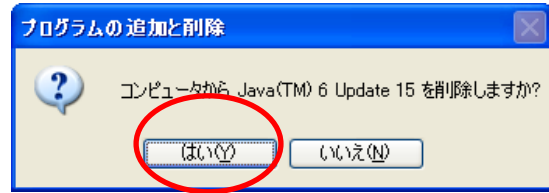


### ③ <アンインストール>

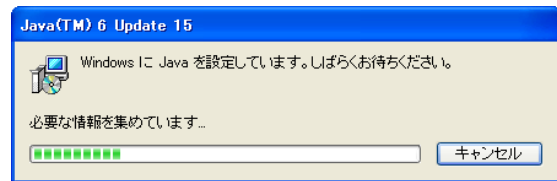
「プログラムの追加と削除」画面から「J2SE Runtime Environment 6.0 Update15」を選択し、**削除**を押します。



- ④ <アンインストールの確認>  
「削除の確認」画面が表示されます。  
画面の注意事項を十分に確認して、  
「はい(Y)」を選択します。



- ⑤ <アンインストールの実行>  
**Java Runtime Environment** の  
アンインストールが実行されます。



- ⑥ <アンインストールの実行>  
アンインストールの完了後、画面が自動的に閉じられます。

アンインストールは完了しました。

## 2 Java Runtime Environment 6.0 Update18 インストール

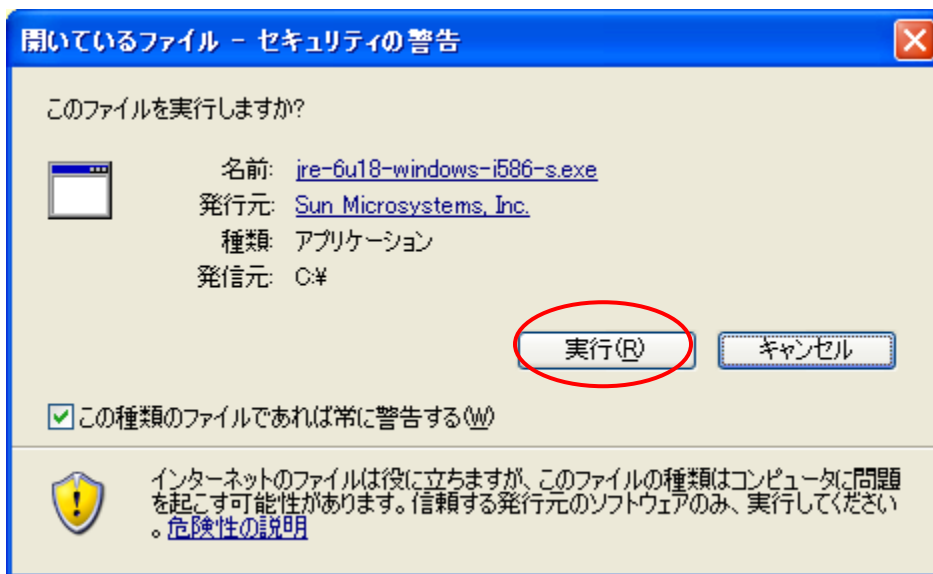
### (1) インストールファイルのダウンロード

PR サイトのダウンロード画面よりインストールファイルをダウンロードします。

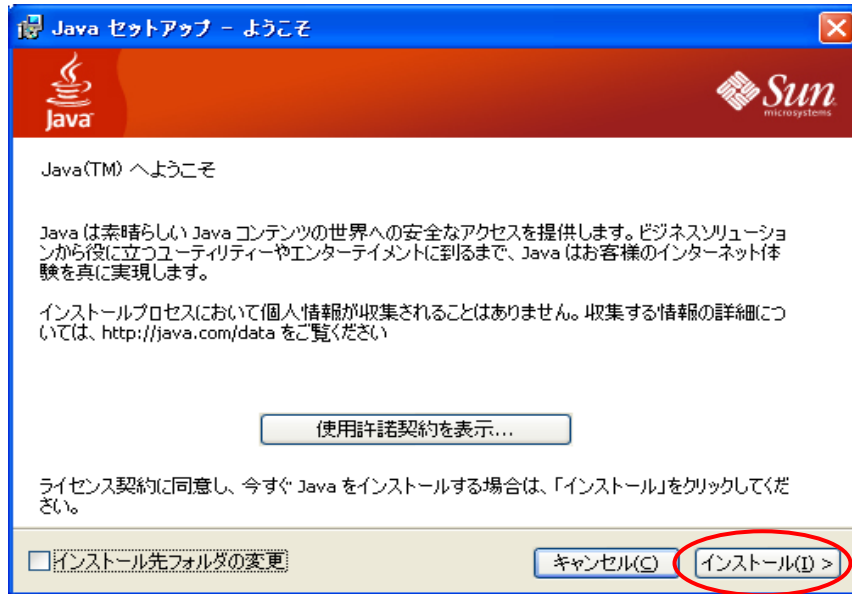
### (2) インストールの実行

アイコンをダブルクリックし、インストールを実行します。

以下の画面が表示されますので、「実行」を押して下さい。



使用許諾契約の画面が表示されますので、「使用許諾契約を表示」選択し、内容確認後、「インストール」を実行します。

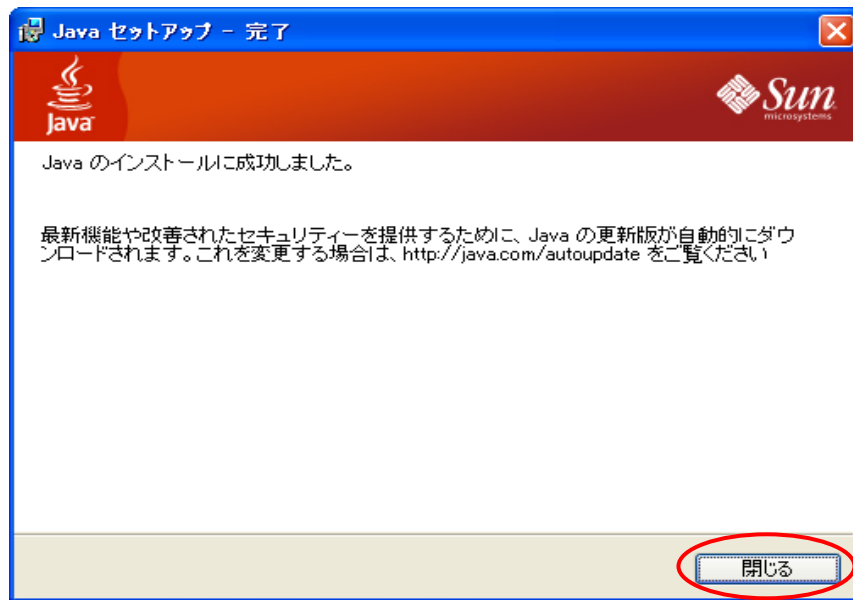


インストール中は以下の画面が表示されます。

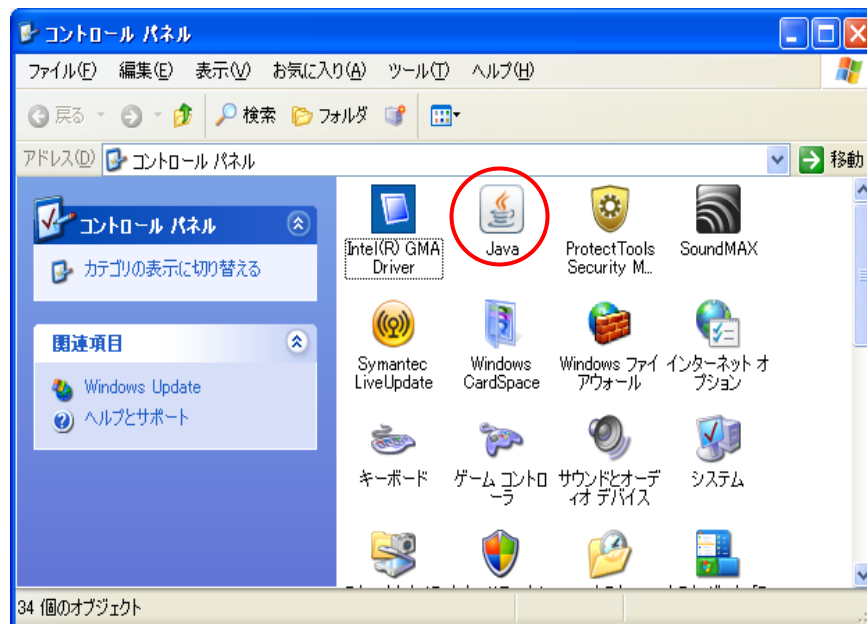


### (3) Java Runtime Environment 6.0 Update18 インストールの完了と設定

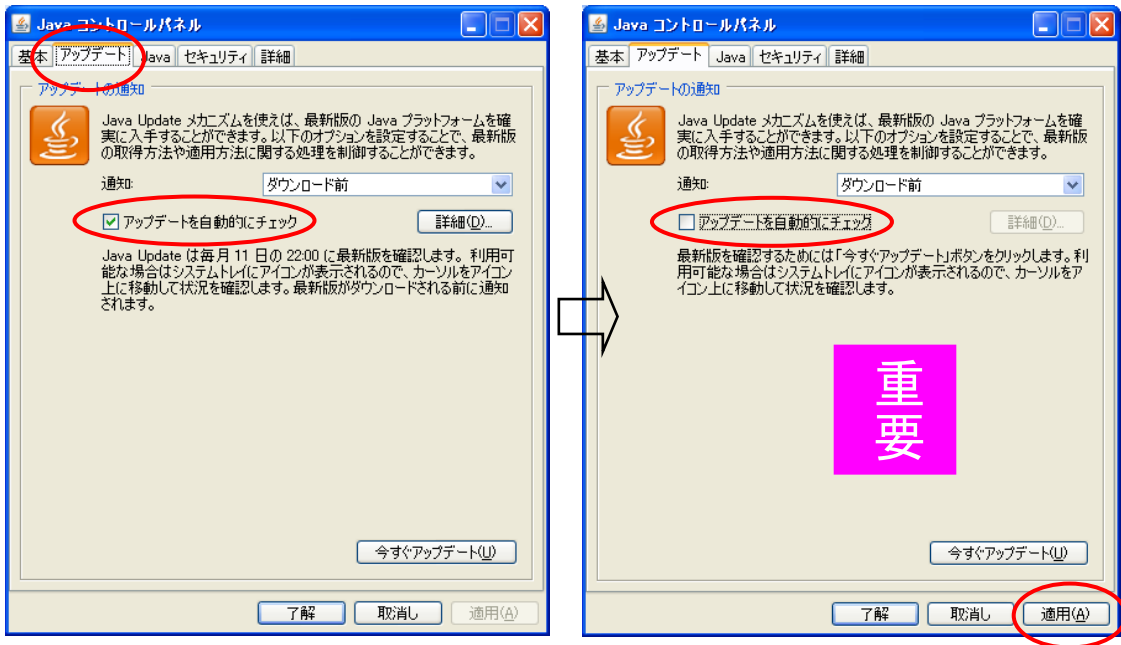
- ① インストールが完了すると、以下の画面が表示されますので、「閉じる」を選択してください。これでインストールは終了です。



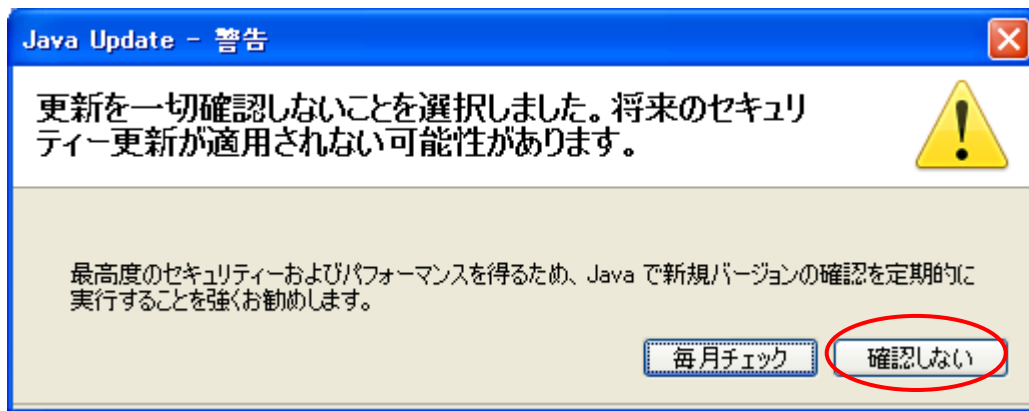
- ② [スタート]メニューより、[設定]－[コントロールパネル]（クラシック表示）を選択し、[Java]をダブルクリックしてください。



- ③ [アップデート]タブを選択し、「アップデートを自動的にチェック」のチェックをはずし、「適用」を選択し「了解」で閉じてください。  
(※アップデートのタブの出ない場合は、Java 起動時に「更新する」「更新しない」等という選択を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は「更新しない」を選択してください。)



以下の画面が出る場合は、「確認しない」を選んで下さい。

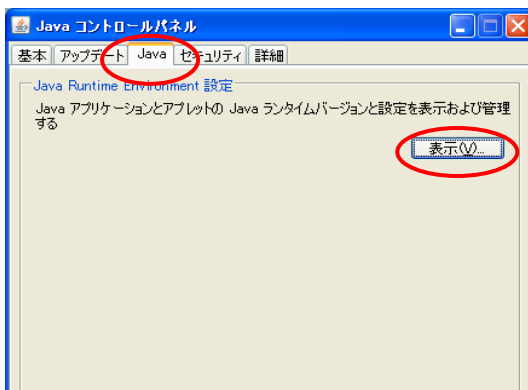


以上でインストールは終了です。

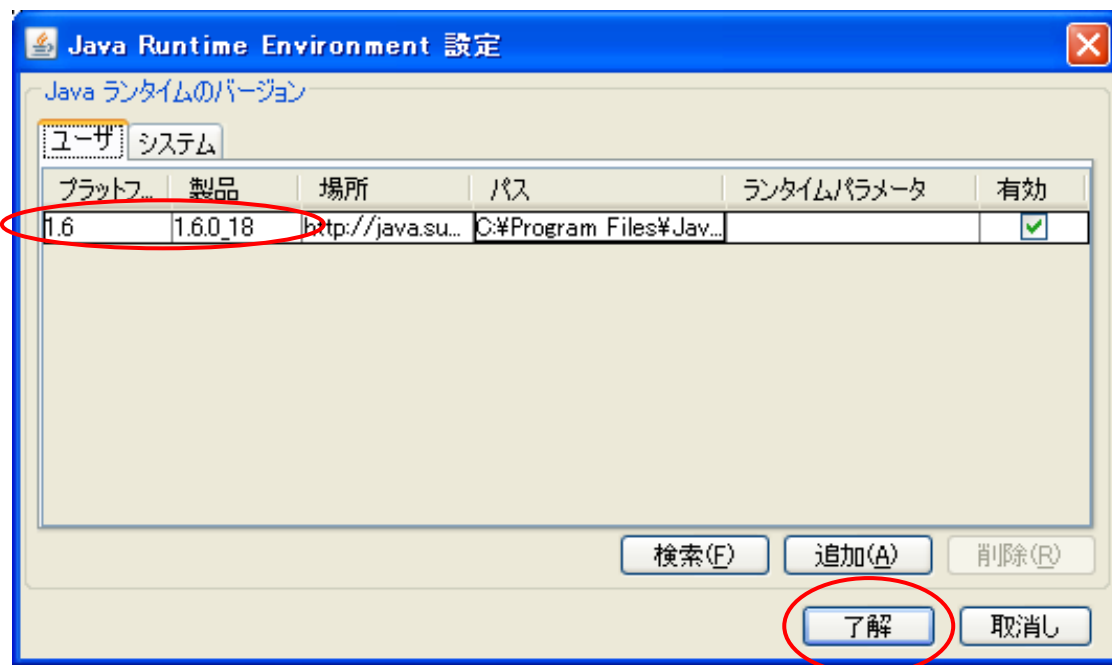
### 3 Javaのバージョン設定

ここでは、申請データ送信アプリケーションが、インストールした Java Runtime Environment 6.0 Update18 で動作するように設定を行います。

- ① コントロールパネルの [Java] を選択し、設定画面の「Java」を開き「Java アプリケーションのランタイム設定」の「表示」を選択します。



- ② 「プラットフォーム」が「1.6」、「製品のバージョン」が「1.6.0\_18」が有効になっていることを確認します。  
他に Java 製品が混在する場合は、他の製品からは「有効のチェックをはずして」ください。了解を選択して設定画面を閉じ、Java を終了します。

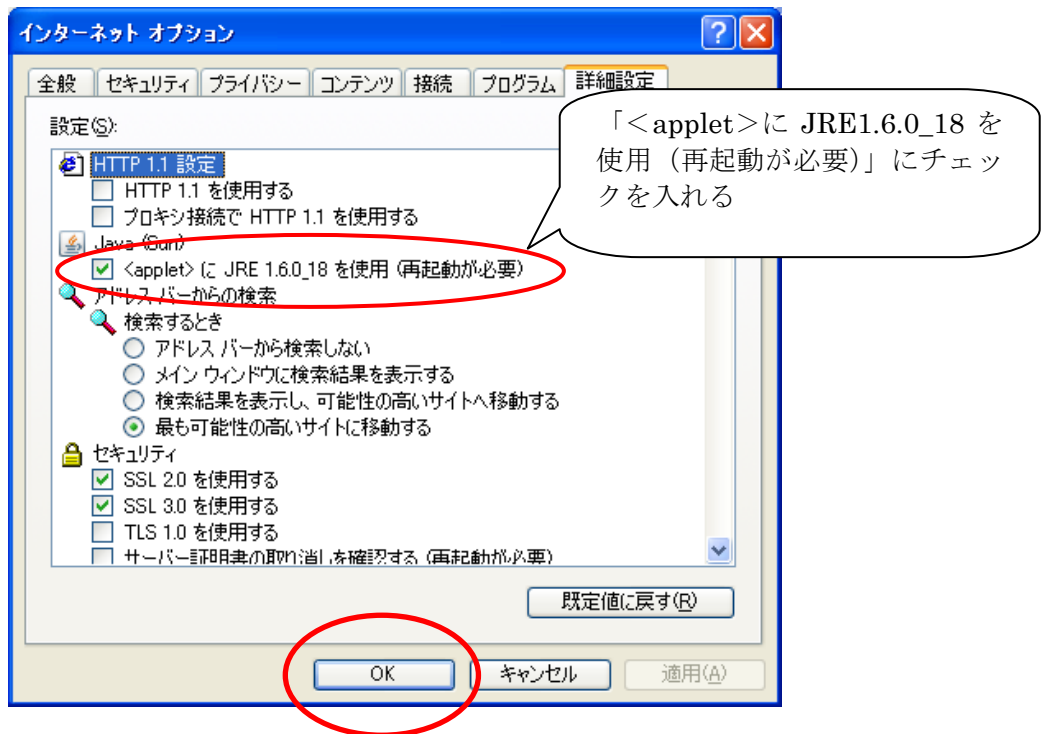


以上で Java の設定は終了です。

## 4 Internet Explorer 利用時の設定

### (1) Java Runtime Environment の設定

詳細設定内項目の JRE 1.6.0\_18 を使用（再起動が必要）のチェックボックスにチェックを入れ（インストール直後は必ずチェックが入っています。）、「OK」を選択し、インターネットエクスプローラを終了します。



※ 一度インターネットエクスプローラを終了しないと設定は有効になりません。

以上でオンライン申請システムのインストール及び環境設定は終了です。